

## 座長へのご案内

- 座長の方は、セッション開始15分前までに各会場へお越しのうえ、ステージ右手前方の次座長席[Next chairperson's seat]にお掛けください。
- 発表時間、質疑応答時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。

## 発表者へのご案内

### ■発表言語

- プレナリーレクチャー：英語
- シンポジウム(英語)
- 一般口演：英語(大会の国際化のため、例外を除き英語での発表をお願いします)  
※シンポジウム、一般口演とも、討論は原則英語ですが場合によっては日本語でも結構です。  
日本語の場合、座長がフォローして下さいますようお願いいたします。
- 教育講演：日本語(一部を除いて)  
【日本語で行われるシンポジウム】
  - ・S2-5-1 「間隔と運動は切り離せない-局所回路からBMIまで」(一部日本語)
  - ・S1-3-2 日本神経化学学会 理事会企画シンポジウム(日本語)
  - ・S2-5-3 基礎臨床統合シンポジウム(日本神経科学学会将来計画委員会・臨床連携ワーキンググループ合同企画)(日本語)
- 臨床医のための最新脳科学教育コース：日本語

### ■発表時間

- シンポジウムは座長の指示に従ってください。
- 一般口演は発表10分、討論5分です。

### ■発表方法

- 本大会の発表は、PCプレゼンテーションに限らせて頂きます。各自ノートパソコンをご用意ください。
- Windows 7、Windows Vista、Windows XPまたはMac OS X以上が動作し、外部モニター出力端子を備えたPCを使用してください。PowerPoint2003以降のバージョンをご利用ください。
- SONYのVAIO、Mac等、モニター出力端子の形状が特殊な機種をご使用の場合は、D-sub15ピン用変換アダプターを持参してください。  
SONY VAIO Note C1/SR/GT/U等の一部機種や、Apple PB G4、Mac Book Pro等の機種はモニター出力の変換コネクタが必要になります。
- バッテリー切れに備え、必ず発表会場にACアダプターをご持参ください。
- 発表中にスクリーンセ이버が起動したり省電力モードにならないように設定してください。
- プレゼンテーションデータに静止画・動画・グラフ等のデータをリンクさせている場合は、そのデータも必ず保存していただき、事前に動作確認を行ってください。
- 発表に際し、音声の利用はできません。必要な場合は事前に事務局へご連絡ください。



D-sub15 ピンコネクタ

### ■発表の流れ

- 発表の60分前までにご自身の発表する会場施設のPCセンター(国立京都国際会館 1F Room H)にて動作・出力チェックをしてください。
- 発表の30分前までに、PCオペレーターデスク(発表会場内、前方向かって左端)へ、ご自身のノートパソコンを提出ください。
- 発表時の操作は、演壇上のモニターとリモートマウスを用いて、発表者ご自身で行ってください。
- 壇上には計時回線をご用意いたしますので、時間内に完結できるようご協力ください。  
※発表時は緑ランプ、終了1分前は橙色ランプ、終了時には赤色ランプが点滅します。
- 発表終了後、ご自身のPCをPCオペレーターデスクよりお引き取りください。